

実例ベースのフランス語学

Linguistique française basée sur des exemples réels

2025
07/03
木曜日

13:20-17:20

青山学院大学 青山キャンパス
17号館7階 17704教室

Programme

入退場自由・予約不要
対面形式での開催

- 13:20-14:20 【講演】藤村逸子（名古屋大学 名誉教授）
「<début /mi- /fin+MOIS>構文の作られ方：
多量の実例データの観察からの推論」
- 14:20-14:50 古賀健太郎（青山学院大学 准教授）
「否定接辞と難易度を表す副詞の入れ替え可能性」
- 15:05-15:35 菅原柊菜乃（青山学院大学 大学院博士前期課程）
「フランス語におけるフィラーとは —談話標識との類似性に注目して」
- 15:35-16:05 チェ・ソンユン（青山学院大学 大学院博士後期課程）
「古仏語における接続法 —16世紀の文法書の記述をもとに」
- 16:20-16:50 八鍬守（青山学院大学 学部生）
「Gentilé の形成における異化の影響について」
- 16:50-17:20 Helline Havet（青山学院大学 准教授）
「ヴェルラン：ある俗語の隆盛と凋落」

後援：青山学院大学フランス文学会

本研究会はJSPS科研費 23K12184（古賀健太郎）の助成を受けたものです。

Contact : k.koga[]aoyamagakuin.jp []をアットマークに置き換えてください